

それはおかしい

何のために家を求めるのか人によって考えはそれぞれ違っていいのですが、家族が安全に暮らせないような家なら作らない方がいいと考えます。その安全の基準ですが、一番優先すべきは居室内の空気環境です。なぜならば、それ以外はほぼ建築基準法によってカバーされるといって良いからです。床・壁・天井と直接見える部分には調湿機能のある自然素材を使うべきでこれは昔も今も変わっていません。ただ違うのは、今は価格だけは安くできる資材が多く使われ、そのこのデメリットは説明されていないので建て主さんも気付かないのです。施工する側も違

MY OPINION 287



ひたちなか市馬渡
久保敏雄

反の建材を使っているわけではないのでその必要はないと思っています。調湿できないことのデメリットは長期的にカビを発生させ人間の健康を害することです。この部分をケチらないで水回りのランクを下げればいくらでも質の高い居室が出来ます。それが予算組みのテクニックのひとつです。

8月の住宅セミナー

題名「失敗しない家づくり」

〈テーマ〉「予算の話」

要予約

■日時… 8月9日(日) 10時~12時
茨城木材相互市場内研修室
(水戸市渋井町50番地)

■料金…500円(税込)

お申し込みは  090-3148-9094